

様式⑥(所定様式)

完了実績報告(実施状況報告)

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes fields like プロジェクト名称, プロジェクト番号, 補助事業者, 補助事業者番号, 代表事業者登録・通知年月日.

実績(若しくは予定)を記載し、補助対象経費の総額を算定してください。

更新日 2024/10/30

記入例C: 残存価値で申請する場合

(1)BIMソフトウェア利用費、(2)BIMソフトウェア利用関連費、(3)CDE環境構築費・利用費 ※補助対象ソフトウェアリストに掲載のものはこちらに記載

Main table for BIM software and CDE environment costs. Columns include: 申請区分, 補助対象経費区分, 補助対象ソフトウェア登録No, 商品名, 契約形態, R4-5年度プロジェクト番号, 耐用年数, 単価, 数量, 購入金額, 他プロジェクトとの併用, 当プロジェクトにおける利用割合, 補助対象経費単位:円, 支出額, 根拠資料, 注文日, 契約(耐用)期間, 補助対象期間, 開始時点, 終了時点, 完了実績報告(実施状況報告)金額, 完了実績報告以降対象額.

完了実績報告において額が確定したものは【実績】を選択してください。未払いを含む場合は【予定】を選択してください。前回提出の完了実績報告において額が確定した【実績】を選択している場合は、今回の提出では【報告済】を選択してください。

耐用年数は、R4-5年度事業のプロジェクトにおいて報告した耐用年数を記載してください。

<R4-5年度プロジェクトで補助金を受けた利用費の残存価値で申請する場合> R4-5年度当初に購入した注文日若しくは契約日を記載してください。

<R4-5年度プロジェクトで補助金を受けた利用費の残存価値で申請する場合> 開始日: R4-5年度のプロジェクトにおける使用開始日 終了日: 当初納品日より5年間の末日若しくは利用可能な期間の終了日

(2)ソフトウェア利用関連費 ※パソコン、モニター等関連機器についてはこちらに記載 ※機器ごとに記載して下さい。

Table for software and related equipment costs. Columns include: 申請区分, 補助対象経費区分, 商品名(型番), 契約形態, R4-5年度プロジェクト番号, 耐用年数, 単価, 数量, 購入金額, 他プロジェクトとの併用, 当プロジェクトにおける利用割合, 補助対象経費単位:円, 支出額, 根拠資料, 注文日, 契約(耐用)期間, 補助対象期間, 開始時点, 終了時点, 補助申請金額, (1)ソフトウェア利用費, (2)ソフトウェア利用関連費, (3)CDE環境構築・利用費, 完了実績報告以降対象額.

Summary row for software and equipment costs: 総合計, 2,050,300, 246,800, 883,060, 1,130,523, 599,643, 140,904, 389,976

本記入例(記入例C)とあわせて記入例Aを参照してください。

2ページ, 3ページ, 4ページ, 5ページ, 6ページ, 全ページ

Summary row for all costs: 総合計, 2,050,300, 246,800, 883,060, 1,130,523, 599,643, 140,904, 389,976